

人工知能の国際カンファレンス「CVPR」が主催した画像認識コンペティションサイバーコアチームが準優勝

当社の海外開発チームはこのたび、人工知能の国際カンファレンス「**CVPR** (Conference on Computer Vision and Pattern Recognition)」が主催した人工知能の国際コンペティションにおいて、2,261 エントリー中準優勝という結果を果たしました。

毎年米ソルトレイクシティで行われる **CVPR** は、Google や、昨年ソフトバンクチャイナが 2.2 億元（約 37.4 億円）を出資した Malong らがパートナーを務めており、国際大会での好結果を武器に、サイバーコアの躍進に期待が集まります。

2,261 チーム中 2 位という好結果

今回の CVPR のコンペティションは、こちらも米 Google や米 Microsoft がスポンサーを努める画像認識のワークショップ「FGVC(Fine-Grained Visual Categorization)」と共同で開催した「iMaterialist」と呼ばれるもの。

当社チームが参加した課題テーマはファッションで、データセットとして支給された 1,014,544 枚の写真から特定のアイテムやその色を識別し、228 種類のラベル付けを行うというもの。採点は精度を競うスコア方式で、当社チームは一つのモデルで 228 種類のラベリングに対応できるユニークな手法を開発し、認識精度 71%という高スコアを獲得しました。

画像認識のトップリーダーを目指して

現在当社は、本拠地盛岡市に加えてベトナム・ホーチミン市にも拠点を開設し、国内 20 余名、ベトナム 10 余名の体制で画像認識/人工知能の国内外研究者を中心にチームを編成。ファクトリーオートメーションや自動運転、セキュリティなどの分野で独自のソリューション技術をクライアントに提供しています。